

大津島データ 169世帯  
人口 230人 男 95人 女 135人  
高齢化率 79.5%  
(令和元年9月30日現在)



# 潮流

題字：末兼南子さん イラスト：大津美子さん

## 大津島地区敬老会

▼報告

大津島支所 原田和保



9月15日(日)に大津島体験交流施設「海の郷」の体育館で、「敬老記念行事」を開催しました。昨年は、土砂崩れの影響で中止になりましたが当日は、天候が良く、敬老者・スタッフ等総勢約100名の出席がありました。島食堂ひなた弁当を味わいながら、大津島を紹介するドローンの映像は、BGMを聞きながら見入ってしまったってあつという間の時間でした。大津島の伝統である回天踊り・舞踊は、迫力があり、目に焼き付きました。準備が大変だったでしょう。引き続きカラオケタイム、フラットは、お楽しみ抽選会があり、大いに盛り上がりました。当日は、敬老者・スタッフ等関係者の皆さま、大変お疲れさまでした。



羊の羽は丘にあり  
vol.11  
【島の冬】  
去年の冬、冷え込みが厳しいところも寒い朝に雪が降っすら積りました。まっこのような冷たい環境が土を強くし、春の頃には元気な草花の芽が顔を出すのでしょね。  
そして芽吹いた草が、地に萌え広がり、木は天に向かって伸びてゆく。これから迎える芒手を求るも、自然が繰り返す必要な循環だと思ふと、今年もコクツの中で我慢が出来そうです。  
松田洋良



9月24日(火) 福田果樹園および須金農村改善センターにて交流会が行われ、大津島より20名が参加し、須金の皆さんと交流を深めました。



文川原田和保

## 行事報告



文川馬島待合所 内山剛

令和元年となり半年が過ぎ、気づけば冬が近づいてくるような時期になりました。ちなみにこの記事を書いている今(9月30日現在)はまだ夏とも言えるような暑さがあり、服装もタンクトップに短パンです。かという私自身、今年の1月末から移(住)民として生活をしており、移(住)民として生活を送れておりますが、幸運にも良い方々に恵まれ、日々楽しい生活を送れております。さて、今年はあるスポーツが大変な盛り上がりを見せています。そうです、ラグビーです。この記事が出る頃には優勝チームが決まっている事と思いますが、日本代表 通称 JAPAN が前回大会を上回る結果を残す事が現実味を帯びています。1 ラグビーファンにとって、自国開催の中で選手が勝利へ突き進む姿は感動以外何もありません。

僕自身は本格的にプレーしていた頃から早15年弱経つ中アラフォー1問近で怪我も怖いですが、改めてラグビーチームに所属しようと画策しているところなんです。そんなラグビーに関連して1つ紹介したい事があります。「規律」という言葉は皆さんご存じかと思いますが、この規律はラグビーをプレーをする中でも重要なキーワードと言えます。具体的に言えば、相手の攻撃を防御する中で反則をしないように我慢強く耐える事や、逆に攻撃をしている最中「決められた事」以外のトリッキーなプレーはしない等で、個人的な考えですが仲間を思いやれるからこそその規律と言えののかなと考えています。One for all, All for oneもまさにラグビーを表現した用語ですが、これも「自分が、自分が」と目立とうとするのではなく、一人一人が仲間の為に、チームの勝利の為に全力を尽くすという魂が刻まれているように感じます。ラグビーは英国発祥のスポーツですが、その真髄は日本人が共感できる部分が大変多く、是非多くの方に興味を持ってもらえれば嬉しいです。

# 若潮の会通信 No.31



文＝野間志希子

敬老会おめでとうございます。皆様はとも良い笑顔で参加されていました。皆様はそれぞれに大変な時代を生き抜いて来られ、大津島をしっかりと支えて来られたんですね。大変お疲れ様でした。刈尾の両親も敬老会で祝ったり祝われたい楽しい時期があったのでしょね。いろいろと気付く頃には、両親はいませんが、今は皆様の笑顔が私達の故郷になっています。どうぞこれからもお元気で過ごしてください。私も十数年後には晴れて？敬老会の参加資格が頂けますが、日々を大切にしてください。私も頑張ろうと思います。

最後になりましたが、今回は若潮の会から4名参加させて頂きました。早朝から福祉委員の方々の手際の良さに見てもらっていただけ、あまりお手伝いになりませんでした。私たちも楽しい時間でした。大変お世話になりました。

## 民生委員交流会

文川渡邊あゆみ

令和元年10月10日、周南市西部市民交流センターにて、大津島地区と富田地区の民生委員交流会が開催されました。会場に着くなり富田の民生委員の皆さんが拍手で迎えて下さいました。大津島7名支所長含めに対し、富田は39名でした。

まずお互いの地区の概要を説明した後、スボレク体操と言って、グーパーをしながらの柔軟体操、その後食事をしながらの懇親会となりました。その際、いろいろ意見交換をしましたが、1番の問題は民生委員のなり手が無い事。数の多さに関わらず、その苦労は一緒だなぁと実感しました。島の概要を説明する際に、ドローンで撮影した空から見た大津島の風景を見てもらいましたが、島を知っている人、知らない人も興味を持っていただけただけで、「一度島に行かなきゃいけないな」と言ってもらえたのも嬉しい事でした。2時間ばかりの交流会でしたが、和気あいあいと、良い時間を過ごせました。

ところで皆さん、民生委員の仕事をご存知ですか？島ではお子さんがいないので、主に高齢者の方々の問題を、地区の包括センターや、その他関係機関に繋ぐ役を担っています。困ったことがあったら一人で抱え込まず、近くの私たち民生委員に相談してみてくださいね。歳をとるのはみんな一緒です。

**◆しゅうなんメールを登録してますか？**  
しゅうなんメールは行事や気象情報だけでなく、大津島巡航の欠航や再開のお知らせなどお役立ち情報も配信されてます。携帯電話やスマートフォン、パソコンに登録しておくとお便利です。情報の種類や登録方法など詳しい内容は、11月の診療カレンダーの裏面に載せています。

<b>お知らせ</b>	【次回潮流発行予定日】 1月1日 第271号
	移動図書館 やまびこ号ジュニア 11月15日(金)、12月20日(金) 刈尾待合所11:20~12:50 ※馬島待合所につきましては豪雨災害による通行止めのため、しばらく休止します。

【11月~1月の主な島の行事予定】 11月10日(日) 回天烈士等追悼式 11月23日(土)~24日(日) アイランダー(東京) 12月1日(日) ポテトマラソン
--

【編集後記】  
今年は、台風が多く、大津島も倒木・塩害と影響がありました。しかしながら、今年は、敬老会が予定通り開催され、明るい話題もあり、無事に実りの秋を迎えられそうです。

文責：原田 和保

善意銀行へのご寄付ありがとうございます  
▼預託者 ご遺族 佐々木路香 様  
妻 佐々木ウメ子 様の香典返しとして  
金5万円(市社協1万円、大津島社協4万円)

# 知っちょるかね

## 雑草クワイム

文川松本千恵子



はるか昔、この島に人が初めて上陸した時、ここは見渡す限りの葛の原じゃったという。そこで島の人達は、葛原親王という桓武天皇の第三皇子を御祭神として祀ったのが、葛原神社の始まりと伝わっているね。

時は移り今に至るが、すっかり人口の減った島の景色は、彼かの頃に戻ったように葛が繁茂するばかり。ほんの三十年前までは、自然豊かな島じゃったのにね。四季折々に野の花が咲き乱れ、それが当たり前の暮らしじゃった。それがどんなに有難い事か、気付くもせずに通り返ってきたのだと、今更ながらに思う。

ふと気付けば当たり前に見ていた、沢山の花達がどこにも無い。山が荒れるに従い、草花は姿を消している。例えば野菊。島で野菊と言えば紫の野紺菊の仲間だけど、この頃見掛けるのは皆同じじゃあなかつうか。前は花の付き方も段に咲くものや枝分かれした枝ごとに花を付けるもの、春と秋の二回咲くものと、色々あった。二十年前に隣のおばさんが「この頃、野菊の先だけに花を付ける背の高い分を見たかね」と聞くので、ふと気づき「そっさいえ無いね」と答え、気になった。おばさんがいう野菊は島では珍しい種類で、ダルマシオンのような佇まいながら、それと違い直幹の先だけに沢山の花を付

ける種類だった。その頃さえ珍しかったので、今はもう完全に無い。そして誰も名前も知らない。

こうしていつの間にか姿を消したものがあつたのではないかと、気になってみると大変だ。本当に大好きだった花達の姿が無い。春に御大師様を周る頃、ある田圃の法面を薄紫に染めていた狸々袴や、道すがら目を楽しませてくれた山ツツシ。秋になれば、フジバカマ、センブリ、秋の麒麟草、大好きな竜胆筆竜胆。他にも見かけなくなった物に、宵待ち草、ネジバナ、強羅、浜エソドウ、弟切草、ウツボグサ、春蘭、南蛮煙管、ハハコグサ、春の七草の方のホトケノザ、などなど、いつの間にか無くしてしまつた沢山の花達。

島のどこかには、まだ残っていないだろう。島の歴史の傍にひっそりと彩りを添えていてくれた花達ね。

もはや二度と会えないかも知れない自然の仲間達。暮らして追われる日々、ふと目をやるとそこに静かに咲いていて、心慰めてくれた花達。

時代の流れのせいだけにするのは余りにも切ない。せめて忘れずにいよう。私の人生の折々に寄り添ってくれた優しい花達を。ありがとうとごめんよを込めて秋の空を見上げる。

## 18 停泊中の船に掲げられているこんなもの

文川回天記念館 三崎英和

巡航船内から外を眺めていると、いろんな旗を掲げている船が目に入りますが、何の目的で掲げられているかは素人でもある程度分かります。

まず赤い旗は、LPGや給油船に掲げられているので、危険物を搭載していることを示すものでしょう。フリッジの上には日本の国旗を掲げている船。最初は海外へ向かう日本の船だと思いましたが、船尾を見ると外国の国旗とその船の船籍国が記載されているので、海外から来た船だと分かりました。

しかし、どうしても分からないものがありました。それは、前方のマストに丸いネットのようなものが掲げられているものです。最初は魚でも干すのかなと思いましたが、法人所有の船にも付いているので、それはなんだとつづつと調べて、一体あれは何だ？と悩みました。

そこで早速、インターネットで調べましたが、まずは何と文字を入力してよいか分かりません。

「船 ネット 球状」と入力していろいろ入力しても出てきません。そうこうしているうちに、その物体が写っている画像を発見。

船舶免許を持つておられる方はとくににお分かりだと思えますが、形象物という物ですね。立体物であるために、どの角度から見ても、例えば停泊中といった、その船の状態が分かるものだという事です。またまた勉強になりました。



イラスト 三崎英和さん